

ガバナンスと人々の暮らし Governance and the lives of citizens
中心概念 Central Idea

- Different systems of governance have varied impacts on the lives of citizens.

キーコンセプト Key Concept

- Form 仕組み
- Function 機能
- Responsibility 責任

教科を横断した学び

- 国語 - 「学級討論会」などの「話す」「聞く」力について扱う学習単元
- 社会 - 「わたしたちの生活と政治」
- 道徳 - 「田中正造」

単元のねらい

- 政府のさまざまな形態や機能について理解する。
- ガバナンスと人々の暮らしにはどのようなつながりがあるか考える。
- よりよいガバナンスのための責任について考える。

目指す学習者像

- Inquirer 探究する人
- Communicator コミュニケーションできる人

単元を通してこんな子供になってほしい！（目指す価値変容）

当たり前のように生活している毎日…しかし、そこには政府のシステムによる恩恵の数々がある。当たり前のように言える自分の意見も、違う国に行くと決して当たり前ではないこともある。この単元を通して、自分の国の政治システムを知るだけでなく、外国や日本の歴史上の政治システムにも目を向けるようになってほしい。また、国民の半分が選挙に参加していない現状の中、間接選挙制のケーススタディを通して自分の投じる 1 票がいかに大切かを感じ、政治に自分自身が参加することの大切さと責任についても考えてほしいと願う。

単元の成果と課題

- ◎ 校外学習を効果的に取り入れようとした。
- ◎ 難しい内容を英語でも理解できるように語彙の掲示物を作成した。
- ◎ セントラルアイデアを探究サイクルに組み入れた。
- ▲ 横断的な学習がもっとできたのではないか。
- ▲ ラーニングピットを意図的に活用できなかった。
- ▲ 評価方法の系統性が乏しかった。
- ▲ セントラルアイデアの導入の仕方と活用法。
- ▲ 校外学習と単元との関連性とタイミング
- ▲ 活動はたくさんあったが、それが学びにどれだけつながったかを検証しなくてはならない。(リサーチを多くしたが、それが概念構築にどれだけ役立ったか)

総括的評価課題 Summative assessment tasks

- 「自分の国」プレゼンテーション (ロイロノートを利用)
 - ・よい国の条件
 - ・ガバナンスの人々への影響

本単元での指導事項（知識・スキル）

- 法案が施行される過程
- 税金の使われ方、集められ方
- 政治のかたち（民主主義、君主政治、独裁政治等）
- 日本の政治のしくみ
- 香港の政治のしくみ
- 間接選挙・直接選挙
- 世界各国の政治の形態

次年度へのカリキュラム改善案を提示 (PDCA→P)

黒字 = 学習活動

青字 = 形成的評価課題

赤字 = 評価の観点

- ① 自分の国をつくる
 - ・よい国の条件
 - ・個人のプレゼン (ロイロノート活用)
- プレゼンルブリック、ワークシート**
- 自己管理スキル、シンキングスキル、コミュニケーションスキル**

- ① ガバメントとは
 - ② 香港政府に対して 問いの生成
 - ③ 校外学習 (立法議会)
 - ④ ガバメントの仕組みと機能
- ワークシート (KWL チャート) ①、ロールプレイ ③、レポート③**
- シンキングスキル、課題発見力**

- ① 良いガバナンスに必要なもの ダイヤモンドランキング、ディスカッション
 - ② ガバナンスは人々にどのような影響を与えるのか
- ワークシート①、ディスカッション①、ウェビング OR エッセイ②**
- シンキングスキル、自己管理スキル、コミュニケーションスキル**

- ① ガバナンスのかたち
 - ② 民主主義と共産主義
 - ③ 世界のガバナンス リサーチ
 - ④ 日本史上のガバナンス
 - ⑤ ガバナンスは人々にどんな影響を与えるか
- ミニリサーチ発表①、ディベート②、リサーチルブリック③、プレゼン (パワーポイント) ③、ワークシート④**
- シンキングスキル、自己管理スキル、コミュニケーションスキル、リサーチスキル**

- ① よりよいガバナンスのための人々の責任 問いの生成
 - ② 学級のガバナンス ディスカッション
 - ③ 間接選挙制 特別ディベート
 - ④ 校外学習 (選挙センター)
- ワークシート②、ディスカッション②、ディベート③、レポート④**
- 課題発見力、リサーチスキル、シンキングスキル、ソーシャルスキル、コミュニケーションスキル**

- ① ガバナンスのかたちと働き 新聞づくり
 - ② ガバナンスの人々に与える影響 新聞づくり
 - ③ 中間まとめ
- 新聞づくりルブリック①②、ワークシート (ウェビング) ③**
- 自己管理スキル、シンキングスキル**



備考

・バイリンガル教科と謳っている以上、用語を英語で言えるようになる必要がある。例は次の通り。

Separation of three powers 三権分立 diet 国会 cabinet 内閣 judiciary 司法 politics 政治 election 選挙 Prime minister 首相 (内閣総理大臣) Chief Executive (香港) 行政長官 Legislative Council 立法議会 等

・選挙センター(4.Going Further)では、実際に投票や開票ができるだけでなく、香港の政治システムについて知ることができる。

・立法議会(1.Tuning In)では、会議場等を見学できるだけでなく、実際の法案通過に関する話し合いを模擬体験することができる。ただ、現在はデモの影響で学校用の見学は行われていない。立法議会でも選挙センターでも多くを学べるものの、印象は全然違う。単元全体のモチベーションにつながるであろう Tuning In で行きたいのは、やはり立法議会である。